

令和4年度第38回全国高等学校簿記競技大会の出題内容の変更について

1 変更点

令和4年度 第38回全国高等学校簿記競技大会から第2部の「特殊商品売買に関する問題」を出題範囲から除きます。

全国高等学校簿記競技大会（以下、「競技大会」）では、第2部の6の問題で特殊商品売買に関する計算問題を出題して参りました。

企業会計基準委員会より公表された「収益認識に関する会計基準」が、令和3年4月1日から適用されたこと及び令和4年度入学生から段階的に導入される新学習指導要領において特殊商品売買に関する会計処理が「簿記」の学習内容から「財務会計Ⅱ」へ移行したことを鑑み、「競技大会」では特殊商品売買に関する計算問題を出題範囲から除くことにしました。

これに伴い、第2部の6では、現在の「簿記」「財務会計Ⅰ」の出題範囲のなかから新たな計算問題の出題を検討しています。以上、出題内容をまとめると次のとおりとなります。

2 出題内容

令和4年度 第38回全国高等学校簿記競技大会

[第1部]

問題番号	出題内容	配点の割合
1	仕訳	概ね30%
2	伝票	概ね10%
3	帳簿	概ね30%
4	決算	概ね30%

[第2部]

問題番号	出題内容	配点の割合
5	財務諸表分析・計算問題	概ね25%
6	計算問題【変更点】	概ね25%
7	本支店会計・連結会計	概ね25%
8	原価計算	概ね25%

3 その他

現行の学習指導要領の「簿記」の学習内容であった「仕訳帳の分割」が新学習指導要領から削除されたことに伴い、従来第1部の3で出題してきました特殊仕訳帳を用いた帳簿の問題は、令和4年度 第38回「競技大会」までの出題とし、令和5年度 第39回「競技大会」から出題を見送る方向で検討しております。